

プロジェクト報告書

団体名 児童自立援助ホーム 新冠こたにがわ学園

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

移転に伴う環境整備事業

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

現在の施設は、法人所有の建物ではなく、一戸建ての住宅を賃貸しておりますが、昨年の契約更新の際、大家さんのご都合で次回の契約を更新しないことが告知されました。そのため、急遽土地を購入し、施設を新築することになりました。来年度中には、現在の施設から新築する施設に移転する予定です。その移転に際し、子ども達の生活環境を整えるために日用品や生活用品などの消耗品や備品を整備いたします。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

現在の施設は、2004年9月に設立され、9年目を迎えております。そのため、開設時に用意した毎日使用する電化製品や生活用品等が更新の時期を迎えております。その状況の中、今回の移転を機に定員増を予定しているため、ベッドやカーテン等が更に必要となりました。

また、今まで必要であったが、スペースや費用の問題で用意できなかったスチールロッカー、スチール書庫、耐火金庫(児童の貴重品保管)等の備品購入を計画しました。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

少しでも安価で使用に耐えるものを購入するため、ネットショップや現金値引き交渉を進めてきました。そのため、時間はかかりましたが、計画より少ない予算で事業を実施することができました。

新園舎の移転の際、使用できる備品は継続して使用することにしてはいたしましたが、経年劣化や定員増の関係で、ベットやカーテン、炊飯器等新たに購入しなければならない備品が数多くありました。新たに入園する児童の生活環境を整えることができたのは大変大きな効果を与えることができました。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

事業の目的、内容については変更ありませんが、申請の時から、購入するまで1年以上もあったため、当初予定していた品物と変更をさせていただいたところがございます。その変更が可能かどうか問い合わせをさせていただいた際、快諾していただきました。他の助成では、この柔軟な対応がなく、大変苦勞をしているところですが、今回お力添えをいただいたことによりまして、直ぐに必要なものを直ぐに揃え、子ども達を迎える準備ができたことに、大変感謝しております。心より感謝申し上げます。

今後とも、何卒よろしく願い申し上げます。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり ・ 特になし